

# Sophia~1月号~



## 新年のご挨拶を申し上げます。

2015年が始まりました。今年は高校生活の折り返しとなる大切な一年です。



## 『不味不落』

みんなで大きく成長する一年にしましょう！

1組担任 皆原邦彦

謹賀新年

みなさんにとって今年が良い年でありますように。

## 新しき年の始めの初春の今日降る雪のいや重け吉事



大伴家持

2組担任 安藤知美



明けましておめでとうございます。

昨年までとは違う“新しい自分”に挑戦する年にしてほしいと思います。

変わることを恐れずに、勇気をもって！

みんなの挑戦を一生懸命、支援していきたいと思います。

今年もよろしくお祈りします。

3組担任 荒井大樹

Selamat Tahun Baru 2015!!!



(あけましておめでとう)

スラマツ タフン バル ドゥアリプリマプラス

インドネシア人の誰でも知っている格言の一つにこのようなものがあります。

“Pengalaman adalah guru yang terbaik”

プンガラマン アダラー グル ヤン トウルバイク

(経験) (である) (先生) (一番良い)

英語で言えば、“Experience is the best of schoolmaster”といったところでしょうか。

「経験は最良の教師である」。どこの国でもこのような似た格言があるものです。

さて、2014年はみなさんにとって高校入試、そして、実際に相馬高校に入学して高校生活を体験しました。学習面、友人関係、学校行事、部活など大きく様変わりしたと思います。そのなかで、良くも悪くも、みなさんそれぞれの経験を味わったと思います。楽しい経験、何か成功して嬉しかった経験、逆に失敗の経験や思い返したくない最悪な経験もあるかもしれません。

しかし、このような格言が世界中どこにでもあるように、人は生きていくとき



に経験を抛りどころにして生きていくものだと思います。その時に、一番糧になるのは、失敗した時の経験だと思います。良い経験以上に失敗は記憶に残り、再度失敗しないための知恵や新たな方法を考えようとするきっかけになります。高校生の時期は、その失敗がある程度許されます。大人は失敗し続けると使えない人だとみなされます。将来、使えない大人だとみなされないように、今の時間一分一秒を大切に、失敗し苦しいこともあるでしょうが、やるべきことはやれる人になりましょう。失敗したら成功の種は蒔かれたと思えば生活するとよいのかなと思います。2015年がみなさんにとってさらに良い年になることを願っています。

4組担任 内田隆信



明けましておめでとうございます。

今年目標を立てたでしょうか。今までの自分とは違うことを友達に見せつけましょう。「おまえ、良く変わったな」と言われるように頑張ろう。

5組担任 佐藤幸栄

## 【1月行事予定】

### 1月10日(土) 進研模試

12日(月)【祝日】成人の日

13日(火) 登校指導(～19日(月))

### 16日(金) センター試験会場設営のため2校時まで

17日(土) センター試験(～18日(日))

### ※16日(金) 12時30分～18日(日) 校舎、敷地内立ち入り禁止

24日(土) 土曜解放、英語検定

31日(土) 全統記述模試



## 一富士二鷹三茄子

みんなの初夢はなんだっただろうか。ちなみに私の初夢は秘密である。ところで、初夢は見なかったという人も、生きてきた中で考えれば夢を見たことはあるだろう。夢は過去の記憶を再生して、定着させるための装置である。だから見たことのないという人は、いないはずなのだ。ただ、目が覚めるまでに忘れてしまうだけらしい。

科学が発達していなかったかつての日本では、夢に現れた人は自分を慕ってくれる人だと思われていた。夢の中はつながっていて、自分のことを思うあまり、相手が自分の夢にやってきたと考えていたのだ。なんともロマンチックな考え方である。しかし、科学が発達した現在では、そのような文化は否定されてしまった。科学の発達で文化の衰退をもたらした…どこかで聞いたことのある話である。

さて、そんな歴史を持つ夢であるが、目が覚めると忘れてしまうという性質から、「儚さ」の代表として今でも使われている。「夢から覚めた」や「夢だった」という言葉は、夜見る夢の事を指しているのではない。現実ではない世界が崩壊去った時に使う言葉である。そんな意味を考えると、将来の目標に「夢」という語を当てはめることに思いがいくだろう。そうなのだ。そもそも夢は儚いものだと、誰もが知っているのである。夢は叶うことの方が少ない。つまり、努力しなければ消えてしまうものなのだ。

三年生が、自分の夢の為、本気で戦う季節となった。二年後の自分の「夢」を夢にしない為にも、今の努力を惜しまず勉学に励んでほしい。

担任より。